

当館は新型コロナウイルス感染拡大の影響による長い休館の期間を経て5月中旬から順次再開をしているところです。しかしながら、まだ休止のままにせざるを得ない部分も多々あるなど、以前のような開館状態には戻っておらず、サポーター活動についても通常の活動をしていただけない状況です。

今号はサポーターの皆さんもなかなか当館に足を運びにくい状況であることを踏まえて、現在の当館の状況や感染症対策などについてご紹介します。

また、中止や延期となった事業が様々ありますので、これらの情報と今後のサポーター活動の見込みについてもご案内します。

感染症対策 ～当館での取り組みについて～

伝国の杜は5月中旬から順次再開をしていますが、再開にあたっては、消毒やソーシャルディスタンスなど、感染防止の対策と啓発を行うことが求められます。当館では、行政機関の指針や、各種ガイドラインを踏まえて、現在次のような取り組みを行っています。



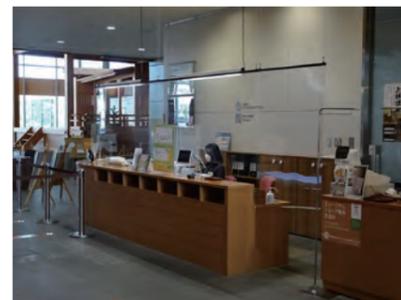
お客様にお願いする点をまとめたサインを掲示しています。



アルコール消毒液を館内各所に増設しました。ご入場の際は手指消毒とマスクの着用をお願いしています。



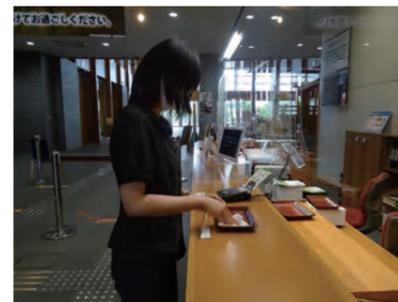
受付スタッフはマスク、フェイスシールドを着用しています。また、博物館の入口では検温を実施しています。



総合案内や貸館受付など、「密接」になりがちな窓口部分には透明な飛沫ガードを設置しています。



ソーシャルディスタンスを保っていただくために、総合受付前や展示室内の床には足元サインを設置しています。また、展示室内の休憩スポットも間隔をあけて座っていただくようになっています。混雑する場合には入場制限をする場合もあります。



スタッフは毎日、健康確認をしたうえで業務にあたり、館内の清掃も強化しています。



常設展示室内の一部展示や、体験学習室など、まだ再開できない展示や施設があります。すべてを楽しんでいただける日が、1日でも早く戻ることを願うばかりです。



大変ご迷惑とご不便をおかけしておりますが、状況が落ち着くまでの当面の間、ご理解とご協力をよろしく願いたします。

(この情報は6月20日現在のものです。新型コロナウイルスの感染状況によっては変更となる場合があります。最新情報は当館ホームページをご覧ください。)

新入職員紹介

本年4月1日付で学芸担当(歴史担当)として池野 理(いけの おさむ)が入職しました。池野は教育普及、洛中洛外図案内人の副担当としてサポーター活動の業務にあたります。

ごあいさつ

このたび、米沢市上杉博物館の学芸担当として入職しました池野です。現在、サポーターの皆様にお会いできない状況ですが、今後状況が落ち着いてお会いできる日を楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

なお、昨年度末で退職された角屋由美子さんの後任の学芸員となります。講演会やギャラリートークなどでもお世話になる機会があると思います。どうぞよろしくお願いいたします。



伝国の杜サポーターに関する連絡・お問合せ先
電話：0238-26-8000 FAX：0238-26-2660
メール：supporter@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



県境を越える移動の自粛や、心配であまり外出しないようにしているなど、なかなか博物館に行くことができないという声にこたえ、自宅からでも気軽に楽しんでもらえるようにインターネットを活用したコンテンツの配信を始めました。サポーターの皆さんもご覧いただき、ぜひ周りの方にご案内ください。

おうちで展示や収蔵品を楽しもう 動画配信スタート

動画共有サービス「Youtube」で企画展の案内や、常設展示室のコーナーごとの紹介、また、収蔵資料紹介の動画配信を開始しました。学芸員がその内容や見どころを紹介します。常設展は文華館コレクショントークが定期的にあります。その他の部分を解説する機会はこれまでなかなかありませんでした。動画で新しい発見があるかもしれませんね。

今後も随時新作動画を配信していく予定です。ぜひチャンネル登録をお願いします！



▲スマホでも手軽にお楽しみいただけます

おうちが体験学習室に おうちアトリエ

自宅でも体験学習室の造形プログラムを楽しんでいただけるよう、ホームページからアレンジ版の造形体験ワークシートをダウンロードできるようにしました。簡単な材料でできるものをそろえていますので、印刷していただくだけでお手軽にお楽しみいただけます。

体験学習室は7月からの再開を目指していますが、それ以降も少しずつプログラムを増やしていく予定です。引き続きお楽しみください。



▲作り方をわかりやすくご紹介

そのほか、以前からホームページで公開している「城下絵図デジタルマップ」や「文化財総合データベース」も、基本的な使い方から楽しみ方などを当館公式のFacebook ページやTwitter アカウントで紹介しています。こちらもぜひご覧ください！



▲城下絵図デジタルマップ



▲文化財総合データベース



▲最新情報はホームページから

開館の状況と、主な事業の中止や日程変更について (発行日現在)

米沢市上杉博物館

5月23日から再開。ただし、常設展示室内に観覧いただけない展示があったり、体験学習室や情報ライブラリーが休止しています。また、企画展の会期変更や、事業の中止・延期があります。

企画展スケジュールの変更について

- ①企画展「138億光年 宇宙の旅」
…2021年2月6日(土)～3月21日(日)に開催延期
- ②企画展「米沢市上杉博物館 × 綴プロジェクト 日本画をたのしもう - 高精細複製が語る名品の世界 -」
…次年度以降に開催延期
- ③コレクション展「女性像の世界/いま見せたい! curator's choice」
…次年度以降に開催延期

常設展示室・文華館特別編について

企画展の延期に伴い、6月25日(木)～9月13日(日)の期間、常設展示室・上杉文華館を通常より拡張して特設のアートコレクション展示・郷土の美術でたどる日本美術ミニ講座を行います。

- ①6月25日(木) ～7月21日(火) (近世編)
- ②7月23日(木・祝) ～8月25日(火) (近代編)
- ③8月27日(木) ～9月13日(日) (現代編)

置賜文化ホール

5月14日から再開。ただし、「3つの密」を避けるという観点から、貸出施設の定員を従来より少なく設定しています。また、自主事業でも開催延期や中止となったものがあります。

本年度の事業については、これからも感染の状況や社会情勢の変化などで変更が生じることも考えられます。上記以外の事業の詳細な情報や、都度の最新情報はホームページやFacebook、Twitterでお知らせしていますのでご確認ください。

今年度のサポーター活動について

現在、感染は収まってきてはいますが、事業の中止や延期で活動そのものがない部門や、不特定多数の人と接触する機会が多いためもう少し様子を見たいと考えている部門もあり、全体的にサポーター活動は休止中です。今後、感染や社会の状況を見ながら、部門ごとに活動再開の時期を検討していきたいと考えています。(活動再開が決定した場合には部門ごとにご案内します。)

またしばらく活動はお休みとなってしまいますが、お時間あるときなど、展示観覧などで元気なお顔をお見せいただけると幸いです。

なお、開催を延期しておりました伝国の杜サポーター全体会についても、新型コロナウイルスの状況等を見ながらにはなりますが、今年度中に開催したいと考えています。開催の有無については決定し次第ご案内いたしますので、開催の場合にはぜひご参加をお願いします。